

わがいのちすべてのものに生かさるる



浄運寺だより

2024(R.6)6.20
発行 浄運寺
印刷 久野印刷



浄土真宗ではお仏壇にお仏飯をお供えする習慣があります。これは、日本ではお米が主食で命の糧であったところから、その大切なご飯をお供えし、生かされている命に感謝するようになったのだと思います。欧州のようにパンが主食だったらお仏パンになっていたかもしれませんね。



本願寺でのお供え用お仏飯

私たちがお仏壇にお供えをする時には、後から食べにくくなるような上げ方はしません。なぜなら、お供物は仏さまにお供えして手を合わせた後はお下がりをお供えしてからです。調理したものをお供えすると、あとから下げていただきにくくなります。

お仏壇にはお茶とお水をお供えするものだと考えている方も多いです。亡くなられた方が喉が渴いているのでは？と心配される方もいます。私たちのお仏壇のお飾りはお浄土を表現されています。お浄土は仏の悟りの世界ですから、暑いか寒い、お腹すいた、喉が渴いたといった心配のいらぬ世界と言われているのです。なので、お仏壇にはお茶もお水もお供えする必要はありません。亡くなられた方の好物やよく食べられていたものをお供えしたいお気持ちにはよくわかります。

極端な例になりますが、故人の好物がカレーライスだったとします。だからと言ってお皿にカレーライスをついだものをお仏壇にお供えするのはどうでしょう。それよりも籠にじゃがいもや玉ねぎなどを盛ってお供えして、今日はこれで美味しいカレーライスを作ると、お下がりで作ったカレーライスを家族みんなでいただく方がよほど気持ちも込もっていいと思います。故人は仏の身となられていると受け止めていきますので、自分のために何かしてもらいたいとかいうよりも私たちに迷わずしっかりと仏縁に遇って歩んでほしいと願われていると思います。

浄運寺の納骨堂では最近、お供物をいつまでも上げたままにされたり、封を切ってお下がりされている方がいます。お供物のお下がりには必要とされるところへ寄付したりしていますので、生物や開封したものをお供えしないようお願いいたします。



釋義章

阿弥陀仏、此へここへを去ること遠からず

觀經

帰命は 本願招喚の勅命なり

念佛は行者のために非行非善なり

四月七日、浄運寺花まつりが開催されました。
昭和四十九年より始まった花まつりは、今年で第五十回をむかえました。
記念すべき回となった今年の花まつりは、カトマンズ本願寺のソナム師にご法話をいただきました。また、アトラクションはピアノマン・ダリルさんをゲストにお迎えし、大盛況の花まつりとなりました。
当日は暑すぎるほどのお天気で、たくさんの方にお越しいただき、楽しい一日となりました。



象も五十才になりました。



ソナム師によるご法話

第50回 浄運寺花まつり

教行信証「行文類」

歎異抄第8章



たくさんの方にお越しいただきました。



顔ハメを設置しました。



信心ひとたびおこりなば 煩惱(なやみ)を断たて涅槃(すくい)あり



アトラクションのラストは、
ピアノマン・ダリルさんによる
ピアノの弾き語りでした。

鮎は瀬に住む小鳥は森にわたしや六字のうちに住む

山口県 お軽

五月二十九・三十日、永代経法要が厳修されました。
山口県極楽寺の佐竹隆弘師をご講師にお招きし、「正信偈」の「正」とは、「信」とは、というお話をわかりやすくお話いただきました。

永代経



のじきりとウクレレ

三月二十九日、花まつりの第五十回記念ライブとして、ウクレレのzerokichisan、ミュージックソウのサキタハヂメさん、ピアノの山下憲治さん、サウンドキュレーターの森崇さんのライブが開催されました。
住職・若院の三奉請にあわせての演奏もあり、温かな雰囲気のリブとなりました。



こども食堂・コミュニティ食堂のご案内
元気ワクワク料理クラブでは今までのお昼に加えてモーニングを始めました。皆様のお越しをお待ちしています。

ランチ・昼食交流会

参加費：大人 300 円 子ども・学生無料

受付：10 時～11 時 食事は 12 時から一斉に

7 月 20 日(土)、8 月 17 日(土)、9 月 21 日(土)

10 月 19 日(土)、11 月 16 日(土)、12 月 21 日(土)

モーニング・朝食交流会

参加費：大人 100 円 子ども・学生無料

受付：9 時 10 分より 終了 11 時(なくなり次第終了)

7 月 6 日(土)、8 月 3 日(土)、9 月 7 日(土)

10 月 5 日(土)、11 月 9 日(土)、12 月 7 日(土)

9th year
こども食堂・コミュニティ食堂
元気ワクワク料理クラブ

Lunch Morning

2024 - 2025
朝食交流会(モーニング)・昼食交流会(ランチ)
ご案内

どなたでもご参加出来ます
お気軽にお問い合わせ下さい

春日市下白水南4-35 浄運寺
jounji_fukuoka

仏の声を聞く真実の声を聞く

「生誕三〇〇〇日に」

前坊守 白山 法子

生誕三〇〇〇〇日記念日の賞状(?)を住職からいただきました。三万日、と言つてもあまりピンとこなかったのですが、ひと月を三十日として、一千回も繰り返したと考えれば、生きた時間の長さを少し実感できた気がして、これまでの生涯を振り返りました。

私は一九四二(昭和十七)年六月に生まれました。その前年の真珠湾攻撃によって日本は世界大戦に入っていました。青雲の志を抱いて満州へ渡り、満鉄の電気技師として働いていた父親は応召、母親は病死し、残された姉と私は祖父が福岡から迎えに来るまで満鉄の同僚のご家族のお世話になったのです。大連から船で博多へ向かう途中、何度も空爆に遭い、乗客全員が一ヶ所に集められて「老人と子どもは前へ」と言われ、三人が離れ離れにならないように体を縛るためのロープを渡された時は死を覚悟した、と後に祖父が話していたのを覚えています。祖父の家に無事帰りついたある日、空が一面真っ赤になっているのを見上げて空は青い筈なのに何故赤いのだろうととても不思議に思ったことを鮮明に覚えています。博多の大空襲です。三才になった二日後のことです。

親鸞聖人の出現は私一人のためであつた



旧本堂（写真上）と旧納骨堂（写真下）



と旧納骨堂（写真下）

桐溪順忍

父親の妹に子どもが無かったので私がもらわれることになり、小学校入学前に養女とし

て入籍しました。以来、ここ浄運寺の一人娘として大切に育てられ、地域の皆さんにも「お寺ののりこちゃん」と可愛がられて成長しました。とりわけ父は、私が幼かったころはいつも懐に入れて面白いことを言って笑わせたり、からかったりしました。両親は私を実子として育てたかったようですが、成長するにつれて次第に事実が分かってくるもので、そこはお互いに上手に乗り越えてきたと思います。

今、生誕三万日に思うことは、この私を生かそうとする大きな力が私に働いて今日まで生かされてきたということ。もったいない、ありがとうございます、と頭が下がるばかりです。私を救わねばならぬという、目に見えない大きな力こそ、阿弥陀如来という仏さまのはたらきでありましたと、たしかに思えるまでに育てていただきました。賞状には、

生誕記念日のお祝い

誕生

1万日	今年	27歳になる方
2万日	今年	54歳になる方
3万日	今年	82歳になる方
4万日	今年	109歳になる方

該当される方はお知らせください。

記念品を用意しております

如來の大悲に生かされて
御恩報謝のよろこびに
南無阿彌陀仏を称えつつ
眞實の道を歩みます

と書かれています。「真実の道を歩む」とはどういうことでしょうか。これまでの聞法のご縁でいただいた智慧と知識を総動員して考えて分かったこと、それはお聴聞によつて真実＝真理（み仏の智慧と慈悲の教え）に領いて一日一日精一杯励むこと、つまり「真実の道を歩む」とは、聞法の日暮しをするということでした。

近い将来、お浄土へ還ったなら、懐かしい両親をはじめご縁のあったすべての人々に有難うございましたと心からお礼を申しあげたいと切に思います。



迷いやすき人間 知りがたき真実

若院・若坊守仏前結婚式

四月二十七日(土)

浄運寺本堂にて、当山若院(白山響)、若坊守(白山早紀)の仏前結婚式を執り行いました。



私たちは昨年まで、お互いに京都の西本願寺に勤めており、福岡に帰ってくるると同時に入籍を済ませておりました。今回、結婚式を終え、改めてたくさんの方々のおかげによって生かされていることを実感いたしました。

これからも、より一層励んでまいりますので、皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



第七回 春日・浄運寺 古本まつり

古本・古書・骨董
絵本・辞書・古地図
ポスター・絵・版画
雑誌・絵葉書・などなど



10月26日(土) - 11月4日(月)

10:00~18:00 (最終日は16:00まで)

ブディストホール・アショールカにて連日開催!

随時追加の入荷もありますので楽しみに!

白雲句歌集

うぐいすの 声も淋しや 三回忌
幼子の 花かんざしの 可愛さよ

読み人知らず

俳句・短歌 募集

浄運寺では俳句、短歌、川柳などを募集しています。今後の「浄運寺だより」に掲載予定です。

「信心」というのは すなわち本願力回向の 信心なり

教行信証「信文類」

藤谷秀道

愚かさとは 深い知性と謙虚さである

行事案内

* 予定は変更になる事があります

* 盂蘭盆会(門徒合同盆法要)

八月十日(土)

朝九時・十一時

昼二時・夜七時

場所 ホールアショールカ

(蓮華廟ホール)

* お盆にんぶちまーい(念仏廻り)

八月十五日(木)

夕方五時より

場所 浄運寺境内

浄運寺ミテラエイサー会による

エイサーが披露されます。

* 彼岸会

九月二十四日(火)・二十五日(水)

昼一時三十分・夜七時三十分

ご講師 高石彰也 師

飯塚市・正円寺

* 第7回

春日・浄運寺古本まつり

十月二十六日(土)・十一月四日(月)

場所 ホールアショールカ

(蓮華廟ホール)

ご家族おそろいで御参詣ください
聖典・念珠をお忘れなく

* 報恩講法要

十一月二十六日(火)・二十七日(水)

昼一時三十分・夜七時三十分

昼座の前にお斎の用意があります

ご講師 石松昭信 師

筑紫野市・栄法寺

* キッズサンガ 成道会

十二月八日(日)

九時三十分

* 除夜会

十二月三十一日(火)

夜十一時

* 那珂組 巡番報恩講法要

二月二十一日(金)

昼一時三十分・三時三十分

ナムナムサロン

みなさんで法話の聴聞や
おしゃべり・昔遊びなどをして
楽しい時間を過ごしませんか?

奇数月 第4土曜日

(5月・7月・9月・11月・3月)

13:00より1時間程度

* 場所 ローズハウス



寺内ご報告

総代会退任と新任のご報告

浄運寺門徒会総代会の会計を長年勤めていただいた梶原孝昭さんが、諸事情により令和五年末をもって退任されました。

今年一月より新会計役として下白水北の山下征喜さんに総代会に入っていただき、その任にあたってもらいます。

退職のご報告

平成三十一年四月より事務職として勤めていただいていた西原健一さんは、一身上の都合により令和五年末をもって退職されました。

浄運寺寺子屋

中高生向け
自習スペース

ローズハウスにて
毎週月曜日開催中
どなたでも参加出来ます
19:00～21:30

那珂組オフィシャルウェブサイト

那珂組お寺紹介・今月の法話・各寺院法要日 etc.

「那珂組」で検索!
アクセスはこちらから!
<https://nakaso.info>



浄土真宗本願寺派

浄 運 寺

816-0846 春日市下白水南 4-35

TEL 092-593-1111

FAX 092-593-2200

E-mail: info@jounji.com

HP: www.jounji.com

本願力にあいぬれば むなしくする ひとぞなき

高僧和讃